

國保の窓口から

私の村で病気でどの位失費をするかと申しますと、國保でお医者様に支払う金が月平均四〇〇〇円。更に家庭薬を一人月投出し金が二九〇〇円となり、合せて五百〇〇〇円となり、月平均五〇〇〇人で、次に患者数は月平均五〇〇人で、平均受診日数を五日としますと、延べ、五〇〇〇日となり、半供も含まれるので、一日の労働時間は五〇〇〇人時となり、一日の労働時間は五〇〇〇円となります。

合せて五四〇、〇〇〇円年に換算して六、四八〇、〇〇〇円となります。大きな数字となるのであります。この外看護費、養生費、交通費等を算入すれば莫大な額になるのであります。これだけのお金があれば村の病院でも、学校でも、道路でも、水道でも何でも出来ないものはありません。この失費を何とかして少くする方法はないものでしょうか。先づ病気は軽い中に直ることが大切です。ども身体の具合が悪だと思つたら、早速お医者様に診て頂いて早いと手当をする。これ位はと云う我慢や、こんな事態と思つてやる素人療法がとんだ事になる原因です。

最近の病類統計で見ますと、

病名	件数	医療費
消化器の疾患	112	57,190
呼吸器の疾患	163	53,710
結核	26	31,380
皮膚	71	19,520
泌尿器及性器	31	16,770
産科的疾患	25	16,290
循環器の疾患	28	15,490

町村會で電力
値上げ反對

六月二十九日上下午伊那町村
副食經濟部正副委員長（電
丘村長下伊那町村會經濟部副
委員長）町村會事務局及飯田
市座光寺助役宮下商工課長出
席、具体的の反対運動を協議の
結果、委員会を結成し、七月
四日町村會館に於て前記委員
の外各種団体長等と參集し、
合同協議会を開催し積極的な
運動に突入する。

これに先立ち農慶協下伊那
は各村農慶を廻じて個人別調査
まとめ婦人部を動員して、運動
運動に突入する。

三三される

としての責任を自主的に果す
うにみちびかれる。

五、すべての児童は自然を愛
学と美術を尊ぶようになら
れ又道徳的の心情がつちかわ
六、すべての児童は就学のみ
確保されまた充分に憩つたた
の施設を用意される。

七、すべての児童は職業指導
ける機会が与えられる。

八、すべての児童はその活動と
いて、心身の發育が阻害され
教育を受けたる機会が失われ
又児童としての生活がままなら
られないように充分に保護さ
れる。

九、すべての児童はよい遊び
文化財を用意され、わるい理
由からまもられる。

十、すべての児童は虐待、酷
い扱い、その他の不當な取扱
もられる。又あやまちをお
いた児童は適切に保護指導さ
れる場合に適切な治療と教
育を受ける。

十一、すべての児童は身体が
由な場合、又精神の機能が不
全の場合に適切な治療と教
育を受ける。

十二、すべての児童は愛とま
によつて結ばれ、よい国民
に水の悪い所では、金村水道
設するようにしたら素晴らしい
います。

国民健康保険では何となくして
人の病気を少くしてその余剰
いつの日かに金村水道の夢を
したいと懸念しています。

過去四年余多大の功績を戴き、皆さう思ふ。前村長島頬輔氏に贈られた前村長島頬輔氏に贈られた記念品であります。六月三十日に開催され、退職金三万円と現品代一万円と決まる。

保健婦さん着任

しばらくの間空席である上庄郷村診療所より北野就任。児童の保健指導に当る事になり、保健衛生の相談など必要な役場へ移り来られて、保健婦の活動が期待される。

商工會カルー ー問題を協議

臨時総会は六月六日役場に開催されガルー問題に関して其の存続に出限りの協力を決議した。

下伊那商工会連合会

理事に伊原悦雄氏推挙。六月十一日午後一時地主下伊那商工会連合会成員開催、当会より役員出席。午前十時天龍館迄する。氏理事に推薦決定された。

時又港復活か！

遊観協会は夏のシーズンはよく天龍下ればしづる「時又より定期舟が毎年午前十時に天龍館迄する。

本村に四Hクラブ生る

三月五日農協階上にて開催

柿の栽培上の二つの障害はあるが其の原因は、虫害としてヘタ虫（カムシ）の被害に依るもので此の中七月より九月に及び最も被害を著するものと落葉病した為の生理的に落葉するものとあるが、当地で之の方が主である。

→授精障害に依るもの雌器花粉の不完全開花における落葉した為の生理的に落葉するものである。

農事研究会地区対抗
の導入、肥料管理に注意
員の探点様式に依り左の
決定した。

一位 猪科上平地区
二位 桐林下平地区
三位 黙科下平地区

四位以下省略

一般農家入選
一位 大箭春美
二位 代田清一 中平
三位 下平延太郎 下平

久保田久三郎
久保田豊 森山昇
折金正美 中島
金子虎一 佐々

研究会員個人入選
一位 牧島豊 森山昇
二位 久保田文治
三位 折金正美 中島
金子虎一 佐々

(編集後記)
館報「たつおか」がし
間休刊して居るというう
訊かれる。村民の皆様が
下さるのだ。今度情報部
の青年会中心に編成して
場から力一杯良い新聞を
張切つております。皆様
と御指導を御願したい。
☆ ☆ ☆

本号は六月十八日二十
九日七月三日と毎回にわ
集会議を開催、いつも
夜を徹した。又繁期の
野鬥で力一杯働き夜の短
い会議もすぐ十二時にな
つた。一番勞苦したのは
しで整理するがであつ
折角投稿を頂いてもどう
せる事の出来ない原稿が
待ちしております。投稿
青年会長公民館事務所へ
ます。

☆ ☆

情報部としては、今后
間に地方連携があり公選
長選の方々に対しても
致します。文芸作品、短
い話等など少し御投稿下
さる事であります。投稿
青年会長公民館事務所へ
ます。

前田

記念品贈呈

この活劇を自由じきに第三名の若いクラブ員により発足した。

柿の病虫害防除を

かと思うと一村

六九

二〇

夏用口々功中

果をせるだけ
田は芋へ食入

菌は円星性
には円星性

性と角班性と
が多い。

卷之三

農事研究

農事改良
品評會